

記憶を記録に

太平洋戦争末期群馬県中央部(旧群馬町)に
急造された陸軍前橋飛行場

田畑は強制買収され

特攻訓練された若者たちは沖縄へ向かった

当時を知る人々の証言から

浮かび上がることは…



ドキュメンタリー映画

陸軍前橋飛行場

私たちの村も戦場だった

製作・監督 飯塚俊男

日 2020年7月2日(木)
時 19:00~20:10 (18:30開場)

会場 大竹財団会議室
東京都中央区京橋1-1-5セントラルビル11F

参加費 一般=500円
学生・大竹財団会員=無料
定員15名【要予約】

主催 一般財団法人
大竹財団

Web予約

PC・モバイル共通

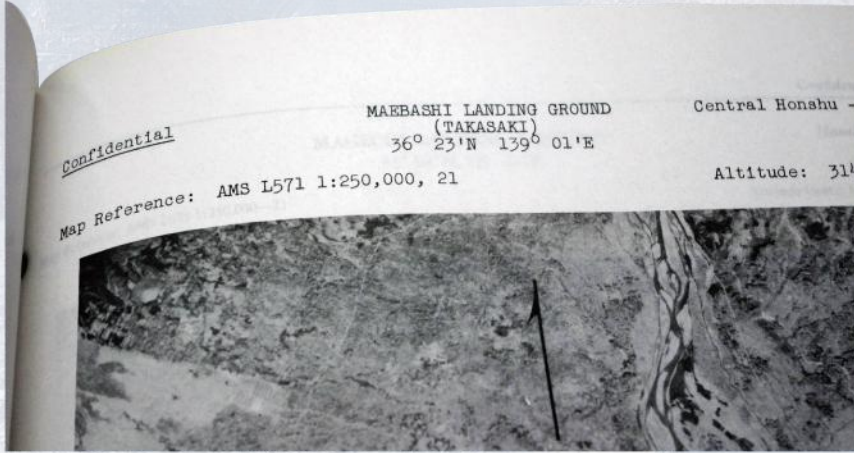
https://bit.ly/2X0OpZG



過去の遺産は将来の実りをもたらす種である



上映後援団体：群馬県 / 前橋市 / 高崎市 / 群馬県教育振興会 / 上毛新聞社 / 朝日新聞社前橋総局 / 毎日新聞前橋支局 / 読売新聞前橋支局 / 産経新聞前橋支局 / 東京新聞前橋支局 / NHK前橋放送局 / エフエム群馬 / 群馬テレビ 協賛：群馬トヨペット株式会社 / 朝日印刷工業株式会社 / イオンモール高崎 / 石井明税理士事務所 / 特定医療法人 群馬会 / 株式会社 坂本商事 / ネットヨタ群馬株式会社 / 弁護士法人 龍馬 / 赤城グリーン株式会社 / 株式会社 エルマ / 株式会社 金井新聞館 / 株式会社 環境浄化研究所 / 有限会社 群馬共同映画社 / 群馬コープ観光株式会社 / 株式会社 群馬塗装 / 税理士法人 合同会計 / 株式会社 国府テク / 学校法人 国分寺学園 / 株式会社 坂本工業 / 医療法人社団 三愛会 / JA東日本くみあい飼料株式会社 / 株式会社 しみつ農園 / 株式会社 スポーツプロテクト / 社会福祉法人 清光会 / 宗教法人 石上寺 / 高崎高校62期同窓生・FFC一同 / 有限会社 橋地所 / 中央群馬ホーム株式会社 / 有限会社 中央住宅販売 / 洞窟観音 山徳公園 / 東洋ロザイ株式会社 / 株式会社 中野商事 / 株式会社 ニチマイ / ビアノブラザ群馬 / 福田モーターズ / 株式会社 プリエッセ / 株式会社 丸最 / 三国コンクリート工業株式会社 / 群馬くみあい運輸株式会社 / 株式会社 コイク / 上毛総業株式会社 / 中久圧送株式会社 / 株式会社 協和 / 蔵王晴耕園 / 有限会社 高橋製作所 / 有限会社 寺口美藤 / 宗教法人 天明寺 / 宗教法人 徳昌寺 / 株式会社 モダンアート / 株式会社 モリシタ電気 / 山口きもの学院 / 株式会社 伊藤 / 亀屋食堂 / 株式会社 関東甲信クボタ 群馬西部営業所 / 有限会社 クサノ・メディア / 群馬町自衛隊協力会 / 有限会社 宏和 / 三誠商事 / しのめ信用金庫 群馬町支店 / 株式会社 ジャクエツ 前橋店 / 食享つかざ / 株式会社 石商中里 / 宗教法人 大乘寺 / 高崎市群馬商工会 / 長沼石材店 / 野村コンクリート株式会社 / 原嶋屋總本家 / 株式会社 フジ電機 / 株式会社 ミナミジュエル 製作協力：「陸軍前橋(堤ヶ岡)飛行場」製作協力委員会 企画・製作：アムール 配給：群馬共同映画社



記憶を記録に ~平和への願いを込めて

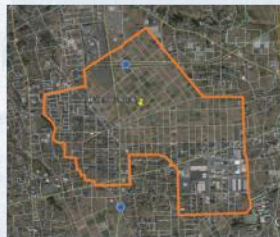
太平洋戦争のさなか、群馬県の中央部に建設された<陸軍前橋飛行場>が利用されたのは、敗戦で廃止されるまでの僅か1年間。建設に駆り出された地域の人々、特攻隊員と地域の人々との交流など、さまざまなドラマが生まれています。

当時を知る多くの人々へのインタビューを重ねて、ようやく1本の映画になりました。いずれの証言にも目を啓かせられる思いがしています。話を聴けば聴くほど、21世紀に生きる自分と当時の人々とは地続きで、彼らのすぐ隣にいるような錯覚を覚える事もあり、もし、あの時代に生きていたら自分も特攻に志願していたかもしれない、と思うことすらありました。怖さを実感しています。その怖さを知り、この事実を伝えることがとても大切です。それが歴史を知り伝えることではないでしょうか。

映画監督 飯塚俊男

『陸軍前橋飛行場~私たちの村も戦場だった』は、「陸軍前橋飛行場と戦時下に生きた青少年の体験記」(鈴木越夫著)をもとに、戦時中に住谷 修さんが克明に記録した「村日記」を清書して今に伝える息子の住谷佳禹さんを始め、当時を知る人々の証言を丹念に収録し、国内外の当時の映像を駆使した貴重な記録である。監督の飯塚俊男は、知られざる地元の歴史を後世に伝えようと本作の製作を決意。飯塚の意図に賛同して、ベテランカメラマンの重枝昭典、構成編集は腕利きの鍋島惇と、一流の技術陣が脇を固めて完成に漕ぎつけた。戦争終結から70年以上。戦争体験そのものが風化していきそうな今こそ、当時を生きた方々の証言や記録を子どもたちに語り継ぎ、二度と同じ道を歩むことのないように願って製作された力作である。

2018年製作 / カラー・モノクロ / 69分



陸軍前橋飛行場の概要

所在地:群馬県高崎市(旧群馬町)
面積:160ヘクタール
建設開始:1943年5月
完成:1944年8月

「紙くずも整理すれば文化だ」との信念をもち「村日記」を清書し保存する住谷佳禹さん

監督プロフィール

飯塚俊男 いづか としお

1947年群馬県前橋市生れ。東北大学在学中から小川紳介監督率いる小川プロダクションでドキュメンタリー映画製作の道に。主な監督作に「小さな羽音」(1992年/文化庁優秀映画作品賞・キネマ旬報文化映画第1位)「木と土の王国」(1995年/科学技術庁長官賞他)「ブッチーニに挑む 岡村喬生のオペラ人生」(2011年)など。

製作・監督:飯塚俊男

撮影監督・CG・機材:重枝昭典

構成・編集:鍋島惇

助監督:大澤 未来

撮影協力:高尾 隆

録音協力:田中龍雄/野村英司

ナレーター:中村万里 朗読:長沢 大

選曲:岡田芳伸

題字:岡田芳保

イラスト:金田一夫

時代考証:森田秀策

挿入曲「正気隊隊歌」(作詞:小林敏男/作曲:大中寅二 歌:鈴木 麻里子)

「母」(作詞:高村民子/作曲:大中 恩/歌:鈴木麻里子 ビデオ:篠宮久徳)

音響スタジオ:パストラール・サウンド

調査:(株)ニチマイ

調査協力:福田康夫/手島 仁/町田鈴一郎/正田雅造 川島英次/群馬県立図書館 群馬県立文書館/前橋市立図書館/太田市教育委員会

資料提供:鈴木 越夫/住谷 佳禹/三上 登喜子/大中 恩/かみつけの里博物館/あたご歴史資料館/共愛学園高等学校/あかぎ出版/SUBARU/上毛新聞社/米国国立公文書館 毎日新聞社/(日本)国立公文書館

原作提供:鈴木越夫

配給:群馬共同映画社

企画・製作:アムール

製作協力:「陸軍前橋(堤ヶ岡)飛行場」製作協力委員会



文部科学省選定作品

新型コロナウイルス感染防止対策とお願い

- ◎ 会場内が密閉空間にならないよう常時換気を徹底しておこないます。
- ◎ 参加者同士の間隔をあけるため、通常よりも座席数を半分に減らします。
- ◎ 発熱や咳など、体調不良の方は参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ◎ 入場の際、アルコール消毒液による手指の消毒にご協力をお願いいたします。
- ◎ 会場内ではマスク着用をお願いいたします。
- ◎ 状況により開催中止となる場合もございます。大竹財団ホームページをご確認ください。

上映会のご予約・お問い合わせ

一般財団法人 大竹財団

東京都中央区京橋1-1-5 セントラルビル11階
JR東京駅八重洲中央口から徒歩4分(八重洲地下街24番出口右階段すぐ)、
東京メトロ京橋駅7出口から徒歩3分、東京メトロ日本橋駅B3出口から徒歩4分

https://ohdake-foundation.org 03-3272-3900



スマートフォンのQRコードアプリで読み取ると、現在地から会場までのアクセス方法が検索できます

